

平成 28 年度

女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業

報告書



平成 29 年 3 月

松田町

－ 目 次 －

1. 事業の目的	1
2. 事業の内容	2
3. 事業経過報告	3
(1) 現状データの分析及びアンケート調査の実施	3
(2) まちづくりワークショップの開催	10
●第1回 ワークショップ	11
●第2回 ワークショップ	20
●第3回 ワークショップ	30
●第4回 ワークショップ	36
(3) 人材の掘り起こし・育成の手法、組織組成に関する調査	42
●NPO法人 チルドリン（小田原市）	42
●ローカルファースト研究会（茅ヶ崎市）	43
(4) 地元企業等との連携したソフト事業の検討	44
(5) 駅周辺町有施設の再編を含めた調査・検討	45
●社会実証実験の実施	45
●参加者アンケート調査	54
5. まとめ	60

1. 事業の目的

我が国では、様々な状況に置かれている女性が、自らの希望を実現して輝くことにより、最大の潜在力である「女性の力」が十分に発揮され、社会の活性化につながるよう、「すべての女性が輝く社会づくり推進室」が平成26年10月に発足し、それにあわせて「すべての女性が輝く社会づくり本部」を設置し、女性の活躍を阻むあらゆる課題の解決に向けた取り組みの検討が進められているところである。

そうした国の動きの中で、本町では、平成29年を「女性が輝くコンパクトシティ松田元年」として位置づけ、女性が輝き、活躍することができる環境づくりを進めていくこととしており、これからの将来のまちづくりにおいては、女性の活躍が必要不可欠であるという認識のもと、町民の意識改革の第一歩として、本事業に取り組んでいくものとする。

また、本事業は今年度からの地方創生推進事業の一つとして動き始めた事業であり、現在、松田町に暮らしている人々だけではなく、これから暮らしていく人々やその子どもたちが親になったときに、自分の子どもも松田町で育てていきたいと思えるようなまちとしていくことを見据えたスタートアップ事業として取り組んでいくものとする。

特に、将来的にまちづくりの基礎となる雇用の創出と起業化を推進するための人材育成や組織づくり、ソフト事業を効率的・効果的に展開していくための可能性や問題・課題の抽出、取り組みの方向性についての調査・議論を進め、駅周辺に点在する町有施設のあるべき姿や施設の再編等も視野に入れながら、調査・検討を行うものとする。

さらに、将来的に拠点となる施設での自立した管理運営に向けた仕組みや体制づくりの検討を進めていくとともに、拠点施設を中心に働き場から起業の場ともなるよう、必要機能の集約化や施設整備を進め、松田町への定住化に結び付けていくものとする。

2. 事業の内容

本町の人口減少や地域・コミュニティのあり方等の現状を理解しつつ、下記の項目に基づく取り組みを進める。

(1) 現状データの分析及びアンケート調査の実施

既存資料等に基づく現状の把握とともに、アンケート調査（ニーズ調査）を実施して女性の意向を把握する。

(2) まちづくりワークショップの開催

女性目線からのまちづくりを推進するための組織づくりや女性が活躍することのできるまち・環境づくりに向けたまちづくりワークショップを開催しながら、将来的な活動組織となる実行委員会等の設立に向けた支援を行う。

(3) 人材の掘り起こし・育成の手法・組織組成に関する調査

先進的な活動を進めている団体や組織等の情報を収集するとともに、研究会や講演会等の開催を通して、松田町での収益事業や活動の展開についての検討を行う。

(4) 地元企業等との連携したソフト事業の検討

地元企業をはじめとして、高等学校や大学等へのヒアリングを行い、将来的な地方創生推進事業の実施に向けた可能性についての検討を行う。

(5) 駅周辺町有施設等の再編を含めた調査・検討

駅周辺に点在する町有施設等の利活用方法についての検討を行うとともに、収益性を踏まえた社会実証実験の実施やリノベーションなどに向けた検討を行う。

3. 事業経過報告

(1) 現状データの分析及びアンケート調査の実施

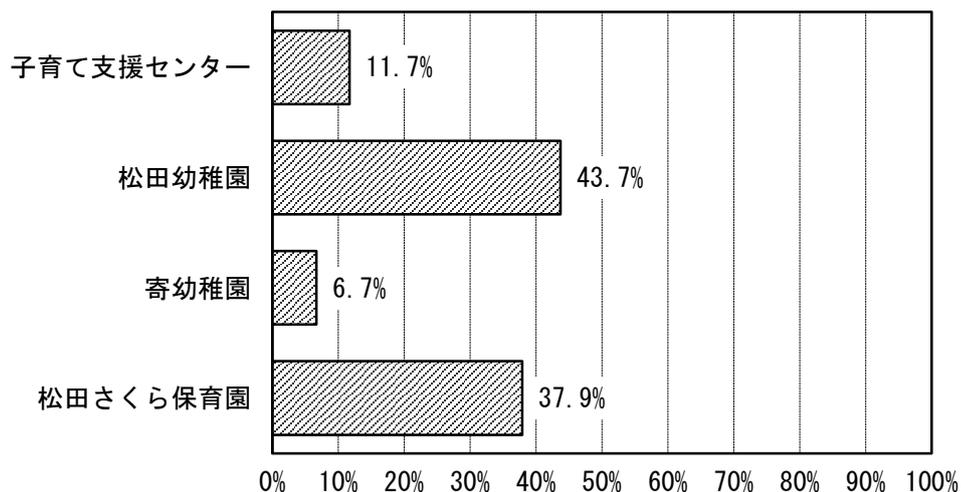
①「女性が輝くまち・松田町」の実現に向けたアンケート調査

本町では、「女性が輝くまち・松田町」を目指し、この目標を実現していくために平成28年11月に子育て支援センターや松田幼稚園、寄幼稚園、松田さくら保育園の保護者を対象に、松田町（町民）の思う「女性が輝くまち・活躍するまち」についてのアンケート（意向）調査を実施し、人口減少に対応していくための女性が求めている行政支援等を把握することを目的とする。

【アンケート調査の概要】

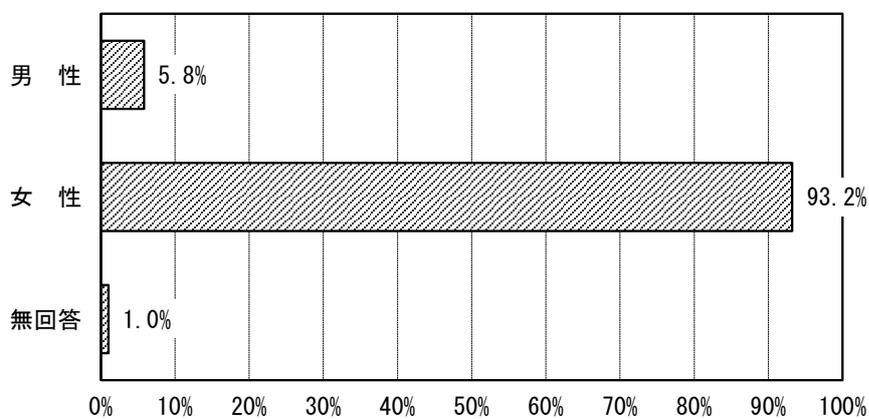
- ①調査地点：子育て支援センター、松田幼稚園、寄幼稚園、松田さくら保育園の4施設
- ②調査対象：各施設を利用する保護者
- ③標本数：103票
- ④調査方法：保護者やスタッフへの直接の聞き取り及び配布
- ⑤調査期間：平成28年11月21日～平成28年11月28日

【アンケート調査の結果】

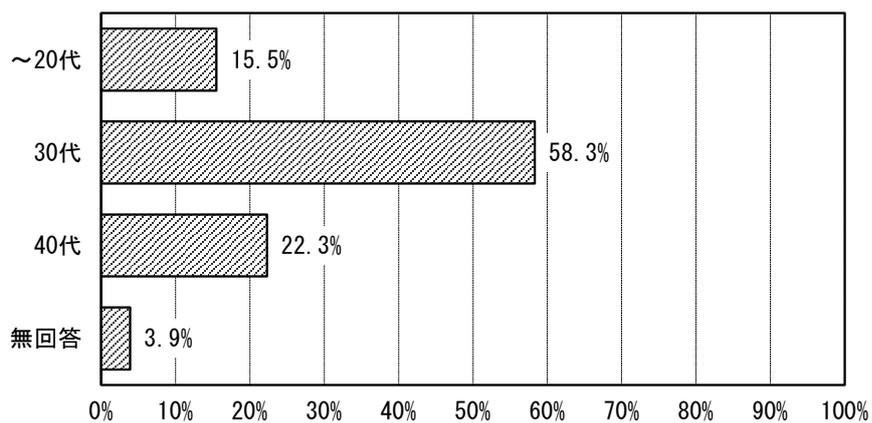


Q 1 性別とご年齢、家族構成をお聞かせください。

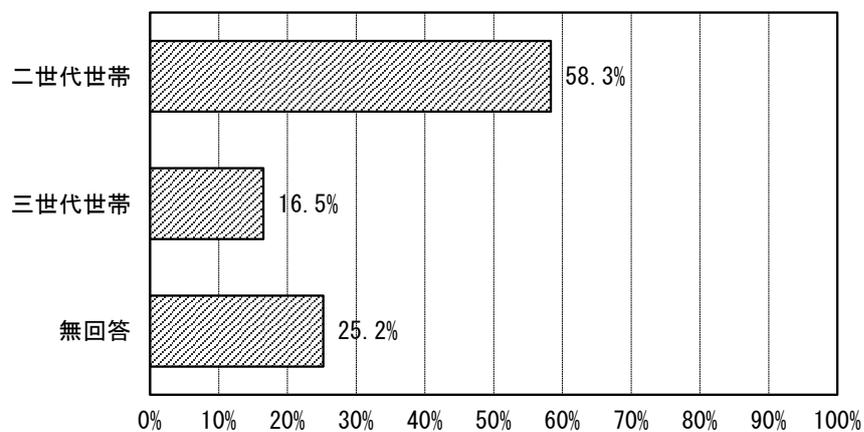
－ 1 〔性別〕



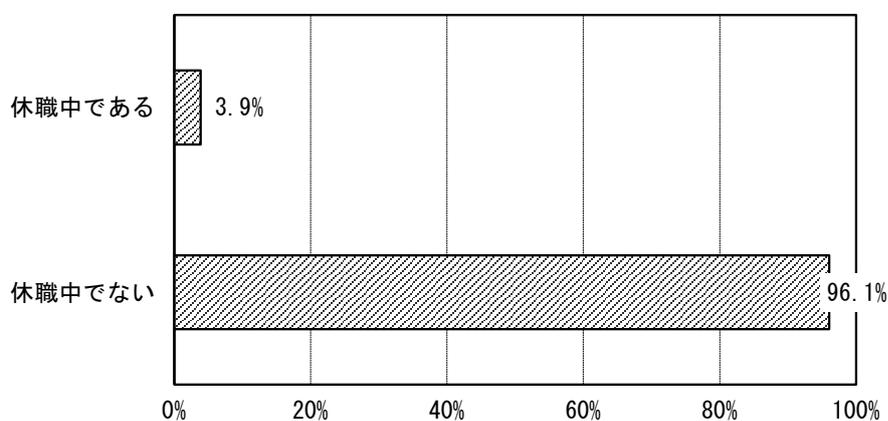
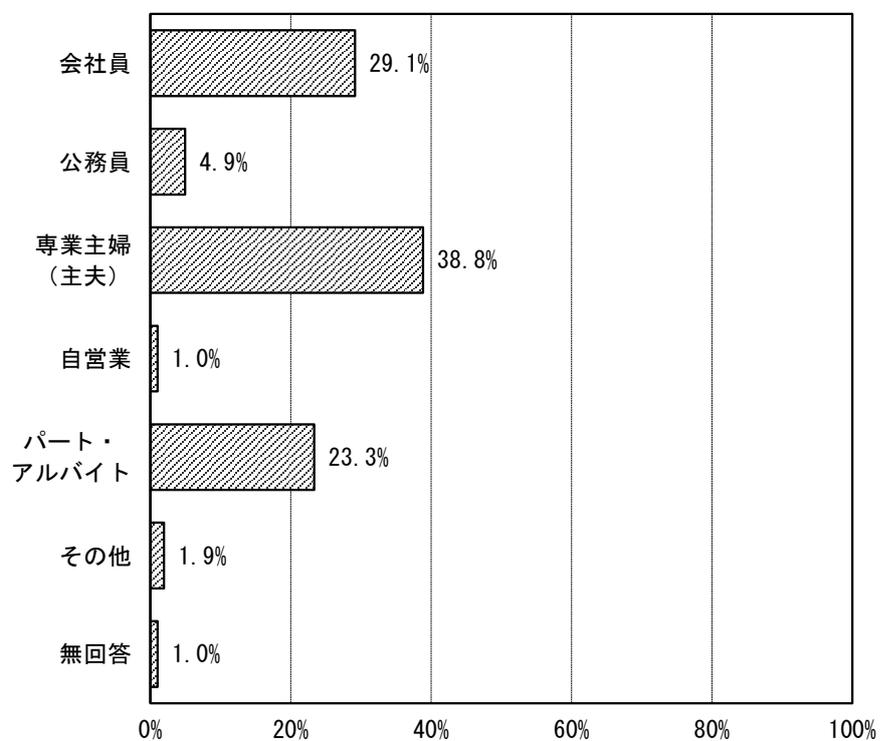
－ 2 〔年齢〕



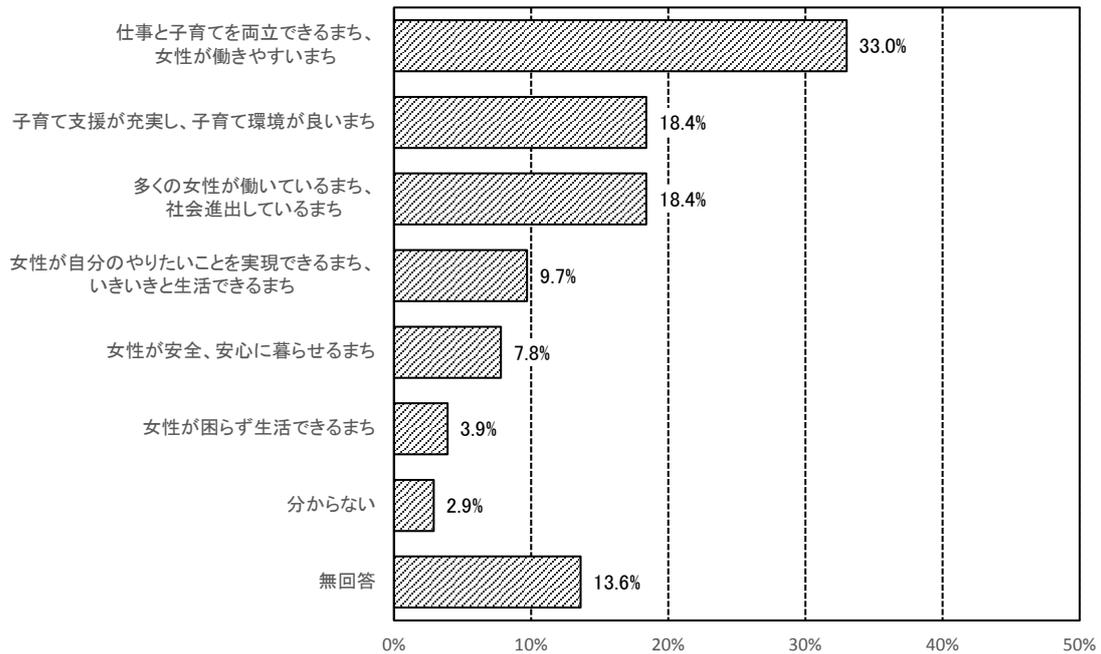
－ 3 〔家族構成〕



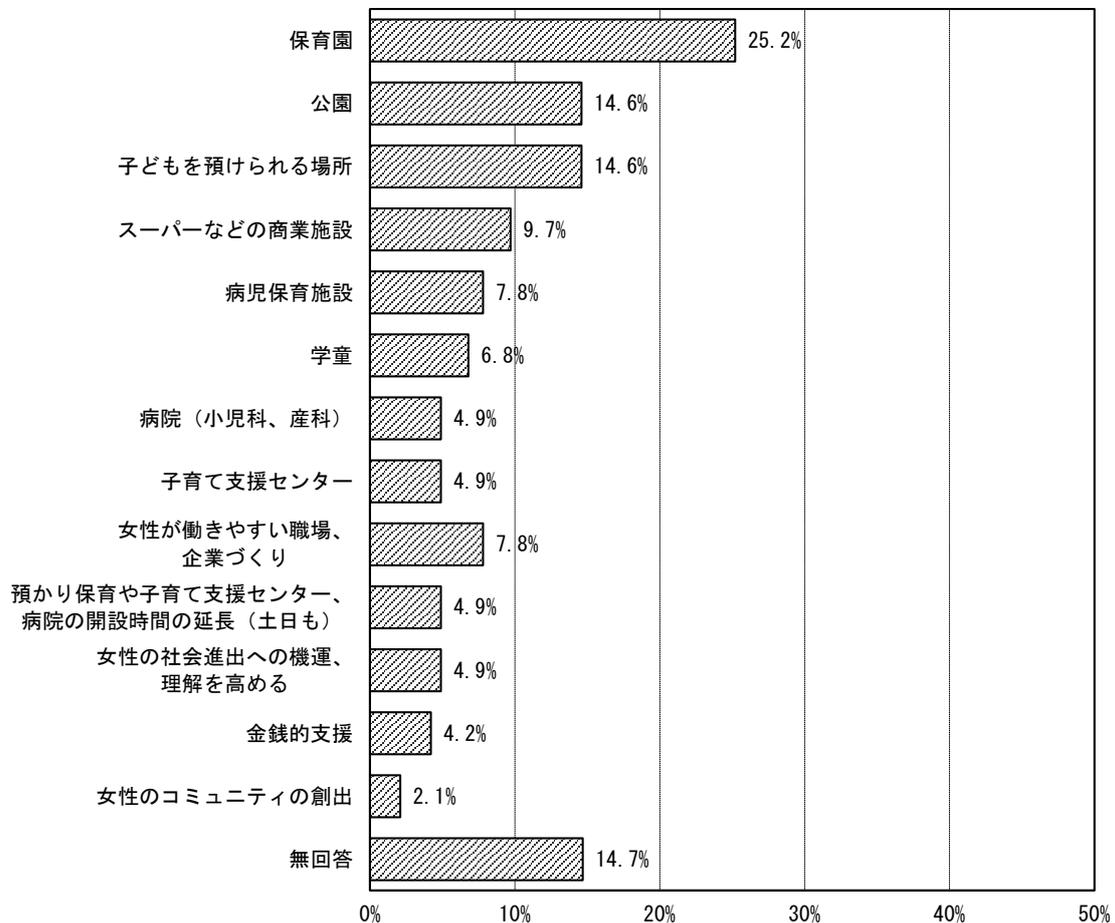
Q 2 ご職業をお聞かせください。なお、休職中の方は口にレ点を記入してください。



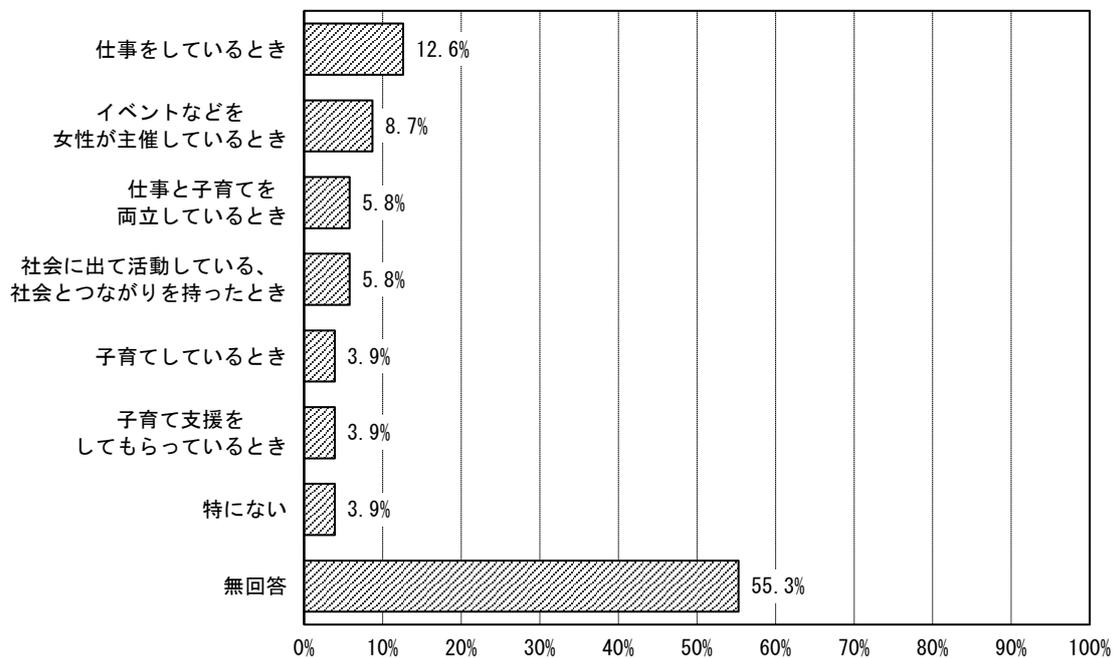
Q 3 女性が輝くまちとは、どのようなまちをイメージしますか。



Q 4 Q 3の女性が輝くまちを実現するために、制度や支援、施策など、何が必要だと思いますか。



**Q 5 現在、松田町で女性が活躍していると思う時はどのような時ですか。
(ご自身が活躍していると感じる時はどのような時ですか。)**



Q5 現在、松田町で女性が活躍していると思う時はどのような時ですか。

(ご自身が活躍していると感じる時はどのような時ですか。)



Q6 現在、新松田駅や松田駅及びその周辺を利用する際に、困っていることはありますか。



Q7 今後の駅周辺について、提案したいことがあればご記入ください。



その他自由意見欄

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

提出締切：11月28日（月）各幼稚園・保育園にご提出ください。

問 合 せ：松田町役場定住少子化担当室 Tel84-5541

(2) まちづくりワークショップの開催

まちづくりワークショップの開催にあたっては、本事業の目的でもある女性が輝き活躍することのできるまちを創っていくために、松田町で活動等をしている女性や、これから何かをしていきたいと思っている・考えている女性の参加を募り、人材の発掘と、女性目線から女性が輝き活躍できる町にしていくために、どのようにしていくかなどについて、率直な意見を整理・集約しながら、将来的な目標の実現に向け、今年度実施する社会実証実験の企画から運営までの検討・協議を行った。

また、ワークショップ等の開催においては、先のアンケート調査でも意見として挙げられた、保育園や子どもを預けることのできる居場所が求められており、日常的に小さな子どもの面倒や世話をしている中での参加となる。こうした悩みや問題を解決するため、ワークショップ会場に隣接して、託児環境を整備し、子どもたちと一緒に参加のできる環境づくりも合わせて取り組んだ。

さらに、ワークショップ等においては、町の女性たちを中心に第1回（2月18日）をスタートに、第2回（2月26日）、第3回（3月4日）、第4回（3月11日）までの毎週のペースで開催し、テーマに基づいて、グループで意見を出し合い、最後に検討結果を発表し、意見交換を全体で行った。

そうした女性が活躍する場づくりワークショップの活動を始めるに当たり、「女性（女子）」「松田町」「まちづくり」のキーワードを基に、参加者が楽しみながら、気軽に話しなどができる会として、「松田まちづくり女子会2017（通称：松女会）」と名付けた。

その後のワークショップ等は「女性が輝く居場所」の創出に向けた検討で、まずは「自分たちが輝く姿をたくさんの人に魅せよう！」という意見から、当初に想定していた社会実証実験として、ワークショップの参加者を中心に1日限定のお試し企画「つむGO」を開催することとした。

開催場所は、空き店舗や旧土木事務所等の候補地の中から、検討した結果、旧土木事務所での開催とした。開催日となる3月18日（土）に向けて参加者が一丸となって、当日のレイアウトやポスターの作成、チラシの配布、フラッグづくり、会場の清掃、お店づくり等の準備を進めた。

【第1回 まちづくりワークショップ】

●日 時：平成29年2月18日（土） 午後2時～

●場 所：松田町役場1階AB会議室

●次 第

1. 開会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①：先進的・先駆的な活動事例の紹介

テーマ②：女性が活躍する場についての検討（その1）

テーマ③：次回の予定について

4. その他

5. 閉会

●参加者：12名

●ワークショップの様子



【開催案内】

女性が活躍する場づくりワークショップ開催のお知らせ

町では、平成29年を「女性が輝くコンパクトシティ松田元年」と位置付け、女性が輝き、活躍する環境づくりをさまざまな分野で行う事により、子育て世代の定着と人口減少に歯止めをかける事業展開を図ってまいります。

今後事業を実施していくにあたり、今年度は、町の女性を中心に、駅周辺地区の空き店舗等を利用した「お試しショップ」を開設したいと考えています。

どんなことがしたいか、どんなことが出来るか、ワークショップを通じて考えてみませんか。

- 当日会場にて託児サービスを行います（無料）。
- また、会場内へのお子様連れの参加も可能です。

日時：2月18日（土） 14：00～17：00

場所：役場 4階 4AB会議室

内容：事例紹介（地域のママカフェ、子ども食堂など）
ワークショップ

申込方法：2月15日（水）までに電話または町ホームページ（下のQRコード）からお申し込みください。



申し込み・問合せ：松田町役場 定住少子化担当室 TEL：0465-84-5541



【次 第】

平成29年2月18日(土)午後2:00～松田町役場1階AB会議室

女性が活躍する場づくりワークショップ 《第1回》

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①: 先進的・先駆的な活動事例の紹介

⇒活動状況等について

(ローカルファースト、チルドリン、うちそらカフェ、子ども食堂等)

テーマ②: 女性が活躍する場についての検討(その1)

⇒2/12(日)のワークショップのおさらい

⇒自己紹介

⇒ワークショップ～中間発表

◎“女性が輝くまち、活躍するまち”とは・どんなまち？

◎不足しているもの、必要なものは何か？

◎実現するためにはどうすればよいか？

⇒全体総括

テーマ③: 次回の予定について

⇒女性が活躍する場についての検討(その2)

5. その他

6. 閉 会

「松田まちづくり女子会（第1回）」でのメンバーからの意見

■女性が輝き活躍するまちとはどんなまち？

- ママが好きなことができて楽しくて精神的にラクな町
- キレイ・安全（夜暗い、スプレーの落書き、シャッターが閉まっている店が多い）
- 子育てしている人にとって ⇒ 公園がある
- 遠くても大々的な公園がある
- 働きたい人が働きやすい環境
- 主婦として家事などの充実がはかれる
- 趣味の充実がはかれる
- 趣味や資格が活かせる
- 資格 = 仕事につながる（経験者優先でママは厳しい）
- 若者 ~ お年寄りが生きがいを共有できる

■不足しているもの・必要なものとは…

- 見た目キレイ・清潔・新しいもの ⇒ 女性は特にそういうものが好き
- ラクガキ消去（怖い）
- 道路の幅（雨の日、こわい）
- 子供だけで歩くと道がせまくてあふない
- 小田急線北口の整備（あふない）
- JRの駅（北口）活用
- 視覚的に古い店（シャッター）は人が寄りつかない
- 商店街の整備（実現したくてもすでにいろいろな取り決めなどがあり、実現が難しい）
- 新たな雇用
- ケーキ屋さん
- お土産屋さん

■実現するために…

- 町から補助金
- 資格取得講座の開始
- 資格や特技を持っている人がワークショップなど開催しやすいよう町で情報公開
- どういう資格・特技を持っている人がいるのか分かるような情報を公開
- Web活用 ⇒ 特技や資格のアピール、教室・イベントなどの情報が行き届く
- 若い人がイベントを企画しやすい
⇒ ヨガ教室など開催したくても若い人が入りづらい（年配の人がすでに歴史ができあがっているため）
- シャッター閉まっている店を古民家風にする ⇒ リノベーション
- 古くて新しい ⇒ 新宿にはなれないけど松田宿になれる
- キラキラフェスタにつづけ!! ⇒ ママのラクラクフェスタ!!
- やっこさんキャラの充実化
- 交流板（ホワイトボード、貼り紙など）
- 気軽な会話スペース
- 歩行者の目線で道路を一通にするなど整備
- わんぱくランド以上の公園

- 寄に自然公園 ⇒ お年寄りも来やすい
- 女はこえてる ⇒ 見た目かわいいキレイは「大事」
- ママ食堂
 - ⇒ 大人一人 500 円で会員制
 - ⇒ 悩み解決や交流の場として ⇒ その間、畑は子供が手伝う
 - ⇒ 食堂係がたくさん集まれる日はビュッフェ ⇒ 500 円（畑のもの）
 - ⇒ 空いているところでワークショップなどの開催
 - ⇒ 主婦が週 2～3 回でオープン、テイクアウトもできる
 - ⇒ おばあちゃんの料理を食べたい
 - ⇒ 子育てのママは心身共に疲れ切っている（夜安く食べられる）
 - ⇒ 子供が手伝うと（大人も） ⇒ やっこさんスタンプ制で何か特典（やっこさん T シャツなど）
 - ⇒ ママの手助け・食器洗いが得意です！など、ちょこっと手伝いコーナー

「松田まちづくり女子会（第1回）」でのメンバーからの意見

■女性が輝き活躍するまちとはどんなまち？

- のびのび自由に
- 出来ること・好きなことを活かせる
- 好きなことがやりやすい雰囲気
- 情報交換できる交流の場が点在
- 交流の場が多い
- 女性がのんびりできるインターネットカフェがある
- 交流の場を増やし、女性アーティストが出てきやすい町にする
- 女性アーティストが活躍する
- 在宅でできる手仕事
- 多世代交流 → フォローしあえる
- ご近所さんがやさしい ⇒ 理解されている
- 子どもを預けやすい人とのつながり
- 子どもにやさしい場・店
- デザインされた美しい街

■不足しているもの・必要なものとは…

- 補助金
- 意見が言いやすい
- 相談する人がいる
- 相談できる環境
- 子供から大人まで楽しめる場所
- 外の町まで出て行かなくてよい環境（店や公園）
- 託児してもらえる
- 子連れオフィス

■実現するために…

- 補助金の充実
- ご近所・自治会長さん・議員さんの理解・協力
- 自治会長さんの理解
- 議員さんの理解・協力
- シャッター街の大家さんたちの理解
- 子供のアートが各所にちりばめられた商店街
- せめてシャッターにアートを!!
- 空店、空家を利用したみんなのお店
- コミュニティカフェをつくる
- 近所の人とのつながりを深める場
- 行政ではなく町民でやる（広まりやすい、ロコミなど）
- 託児 ⇒ 子連れで出来る環境
- 企業のフレックスタイム制度の導入
- 女性独立支援してくれる町
- リタイヤされた高齢者が再び働ける環境

『松田まちづくり女子会（第1回）』でのメンバーからの意見

■女性が輝き活躍するまちとはどんなまち？

- コミュニティーを作りやすい場がある
- 子育てのサポート、介護のサポートがあってほしい
- 意見を言う場所と反映される場所がある
- やりたい事を実行できるチャンスがある
- 女性たちの活動の宣伝のチラシを駅などに置ければいいですね！
- ママさんたちの手作り品を置く場所はいっぱいあればいいなあ～

■不足しているもの・必要なものとは…

- 町中のトイレ（多目的トイレ）
- 買い物の場所（スーパー等）
- 駅前の待ち合い場所
- 情報交換する場所
- 交流の場所
- 公園が少ない

■実現するために…

- シャッター商店街を開けて地域のマルシェを作ってほしい
- 土木事務所の跡地に街カフェを作ってほしい
（物販・交流・公園・ワークショップ、いろいろな事をひとつに）
- ハンドメイド品を売る場所をつくる！
- 自社商品、手作り品をもっと売りたい ⇒ マルシェが増えればその場で売りたい
- 手作り米粉ケーキの販売 ⇒ 地元の食材を使用して…
- 買った物を配達するシステム
- チラシの置き場を増やしてほしい

女性が輝き、活躍するまちとは どんなまち?

2020年以降、
働き方改革

やりがいや
意義を
実感できる
働き方がある。

女性の活躍の促進は
子育て世代の女性
が活躍できる環境
を整えることが重要。

子育て世代の
女性に
働きやすい
環境を整える。

育児と仕事の両立
を支援する
環境を整える。

2020年以降の子育て
世代の女性に
働きやすい環境
を整える。

実現するために

子育て世代の
女性に働きやすい
環境を整える。

不足しているもの・必要なもの

子育て世代の
女性に働きやすい
環境を整える。

【第2回 まちづくりワークショップ】

●日 時：平成 29 年 2 月 26 日（日） 午後 2 時～

●場 所：松田町役場 3 階防災対策室

●次 第

1. 開会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①：前回の“松田まちづくり女子会 2017”のおさらい

テーマ②：女性が活躍する場についての検討（その 2）

◎「オススの逸品」の発表会！

◎「具体的にどこで・何をするか？」

◎全体的な総括と総評

テーマ③：今後の予定について

4. その他

5. 閉会

●参加者：14 名

●ワークショップの様子



【開催案内】

松田まちづくり女子会 2017 開催のお知らせ (第2回)

町では、平成 29 年を「女性が輝くコンパクトシティ松田元年」と位置付け、女性が輝き、活躍する環境づくりをさまざまな分野で行う事により、子育て世代の定着と人口減少に歯止めをかける事業展開を図ってまいります。

第 2 回目は、参加いただく皆さまに『オススメの逸品 (料理や手芸品、スキル・特技など)』を持ち寄っていただき、発表会で紹介し、具体的に何を実施していくかをワークショップで検討しましょう。

○オススメの逸品紹介は、お持ち寄り頂いた方のみをお願いします。

逸品が無い場合でもワークショップへの参加は可能です。

○当日会場にて託児サービスを行います (無料)。

○また、会場内へのお子様連れの参加も可能です。

日 時：2月26日(日) 14:00~17:00

場 所：役場 3階 防災対策室

内 容：松田まちづくり女子会 2017 メンバーの『オススメの逸品』発表会！
ワークショップ…具体的にどこで、何をするか？

申込方法：2月23日(木)までに電話または町ホームページ(下のQRコード)からお申し込みください。



【同日開催】まつだ・桜・ゆめフェスタ (駅前周辺) まち歩き

時 間：11:00~12:00

集合場所：役場 3階 防災対策室

内 容：駅前周辺で空き店舗を活用し、実施している「まつだ・桜・ゆめフェスタ」に出展しているお店を巡ります。

お昼は、うちそらカフェでランチを予定しております。

費 用：600円 (うちそらランチ1食分)

備 考：ぜひ、お子さまも一緒にまち歩きをしましょう。

○託児サービスはありません。ご注意ください。

申込方法：2月23日(木)までに電話にてお申し込みください。

申し込み・問合せ：松田町役場 定住少子化担当室 TEL：0465-84-5541

【次 第】

平成29年2月26日(日)午後2:00～松田町役場3階防災対策室

女性が活躍する場づくりワークショップ “松田まちづくり女子会 2017《第2回》” 次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①: 前回の“松田まちづくり女子会2017”のおさらい

⇒松田まちづくり女子会(ワークショップ)での意見のまとめ

テーマ②: 女性が活躍する場についての検討(その2)

⇒“松田まちづくり女子会2017”メンバーの『オススメの逸品』発表会!

⇒ワークショップ・「具体的にどこで・何をするか？」

⇒全体的な総括と総評

テーマ③: 今後の予定について

⇒第3回 3月 4日(土) 午後2時～5時 (あくまでも予定です)

・みんなで“お店”を考える!

⇒第4回 3月11日(土) 午後2時～5時 (あくまでも予定です)

・みんなで“お店”づくり!

⇒第5回 3月18日(土) 午前10時～午後3時(あくまでも予定です)

・イベントの開催ーお試しショップの開店・営業中!

5. その他

6. 閉 会

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

「松田まちづくり女子会（第2回）」でのメンバーからの意見

■具体的に…どこで・何をするか？

【イメージ/ネーミング】

- 「快放」区
- 松田パーク
- 松田の杜
- 自由交園
- 小さな街
- 松田宿
- 自由区

【施設・設備】

- 総合インフォメーションがある
- スタジオがあってほしい
- 未病のための運動施設、ジム、プール
- 温浴ルーム(ジャグジー、温水プール)
- リラクゼーションルーム(アロマ、マッサージ)
- ワークショップを常にやっている部屋がたくさんある
- 調理実習ができる調理室がある施設
- 染物が出来る部屋(水を浄化できるシステム)
- お茶、勉強、仕事ができるスペース
- ワークスペースの横にキッズスペースがある
- バリアフリー
- 多目的トイレが2ヵ所以上あってほしい
- 仮眠室
- 授乳室
- フリーwi-fi
- 駐車場がある

【コミュニケーション・子育て】

- 子どもが遊べる、大人が学べる
- みんなが交流できる場所
- 多世代交流
- 子ども同士の異年齢交流
- 安心できる子供の居場所
- 一時的に子供を見てもらえる(ゆっくりトイレに行ける)
- リタイヤされた保育士さん(OG)による託児所(働く人の年齢 60 歳以上)
- ペット可

【屋外】

- 青空の杜
- オープンパーク
- 広いスペース(物が目に入らない)

【その他】

- ブルックスのフールドリンクが飲める場所
- フールドリンクコーナー(ブルックス、茶葉センターにスポンサーになってほしい)
- 地元の野菜が買える

「松田まちづくり女子会（第2回）」でのメンバーからの意見

■具体的にどこで・何をするか？

【施設イメージ・屋内】

- 1F 子供の遊び場・2F ワークショップ、自由スペース
- 1F 中央遊び場：吹き抜け、すべり台、なわばしご
- 1F カフェ（親はお茶しながら子を見られる）
- 1F お店 ⇒
 - ・企業サンプル、持ち帰り（無料）アンケート
 - ・ママたちの情報（マーケティング）
 - ・情報交換
 - ・商品開発や地元商品の販売
 - ・ちらし
- 1F 赤ちゃんスペース
- 1F キッチン（スタッフはおじいちゃん、おばあちゃん）
- 1F アトリエ

- 2F ワークショップや自由スペース
- 2F 期間限定のコーナー
- 2F 託児
- 2F 子どもが勉強する部屋
- 2F おじいちゃんおばあちゃんと遊べる
（将棋、ダーツなどを子どもに教えたり、かかわれる感じ）

【施設イメージ・屋上】

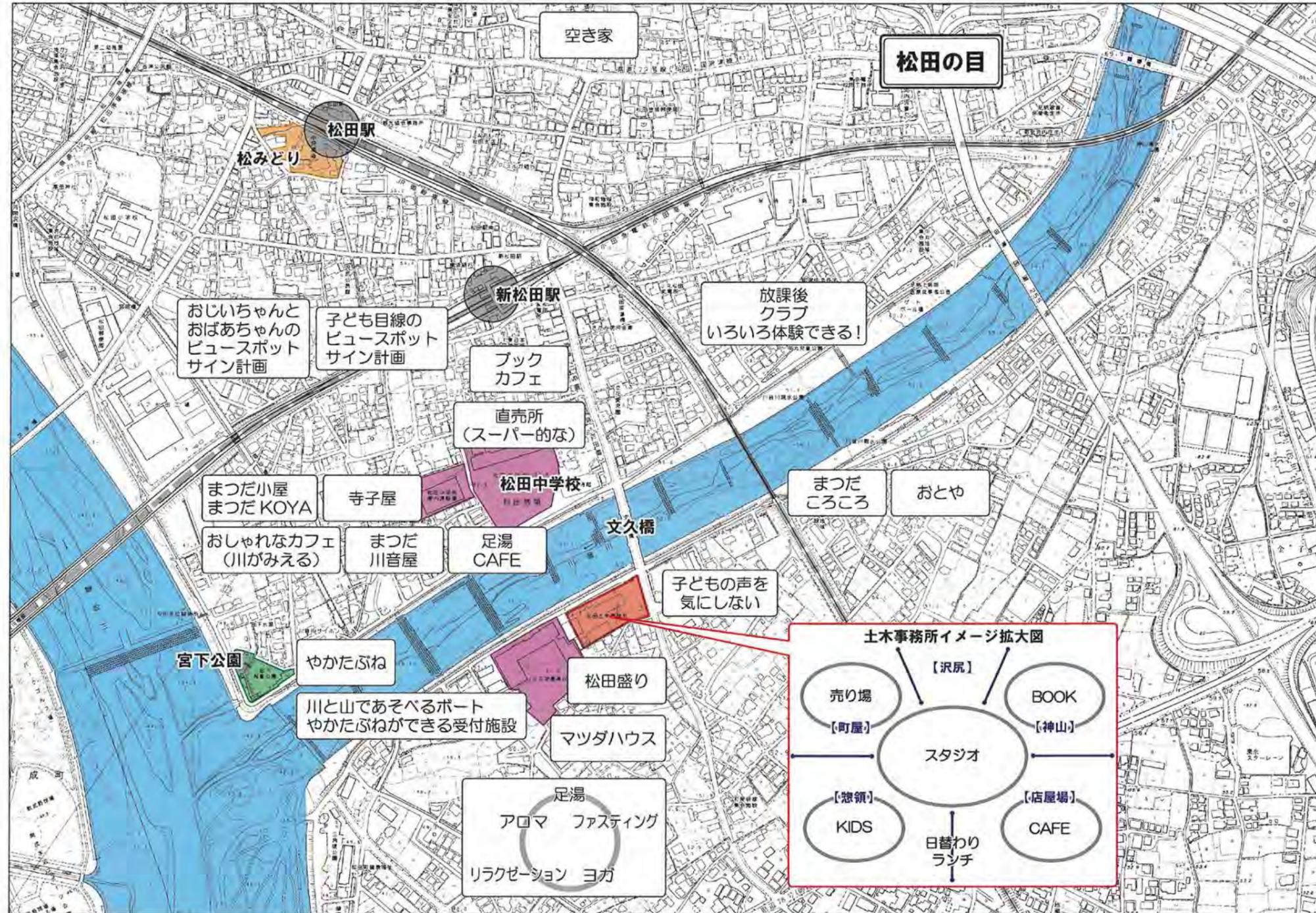
- 「ママがゆっくり、こどもがぐったり」 ⇒ あそんで・たべて・たのしんで！
- カフェ
⇒ ネーミングイメージ：ままりら、ゆるゆるカフェ、ゆっくりカフェ、やっこカフェ、やっこカフェ、行っこカフェ、ゆるカフェ、カフェみかん、ゆるゆるカフェ、いちごカフェ
- 走りまわれるスペース
- ベビースペース
- 花

【屋外イメージ】

- 庭
- 畑
- 中庭・柵
- ベンチ
- あえて何も置かない庭（子どもたち自身が創意工夫できるように）
- 赤ちゃんもあそべるように遊具を置いた庭
- 小さなすべり台

「松田まちづくり女子会（第2回）」でのメンバーからの意見

■具体的にどこで・何をするか？



【参考：松田町内の空き店舗を活用した「まつだ・桜・ゆめフェスタ」の開催】

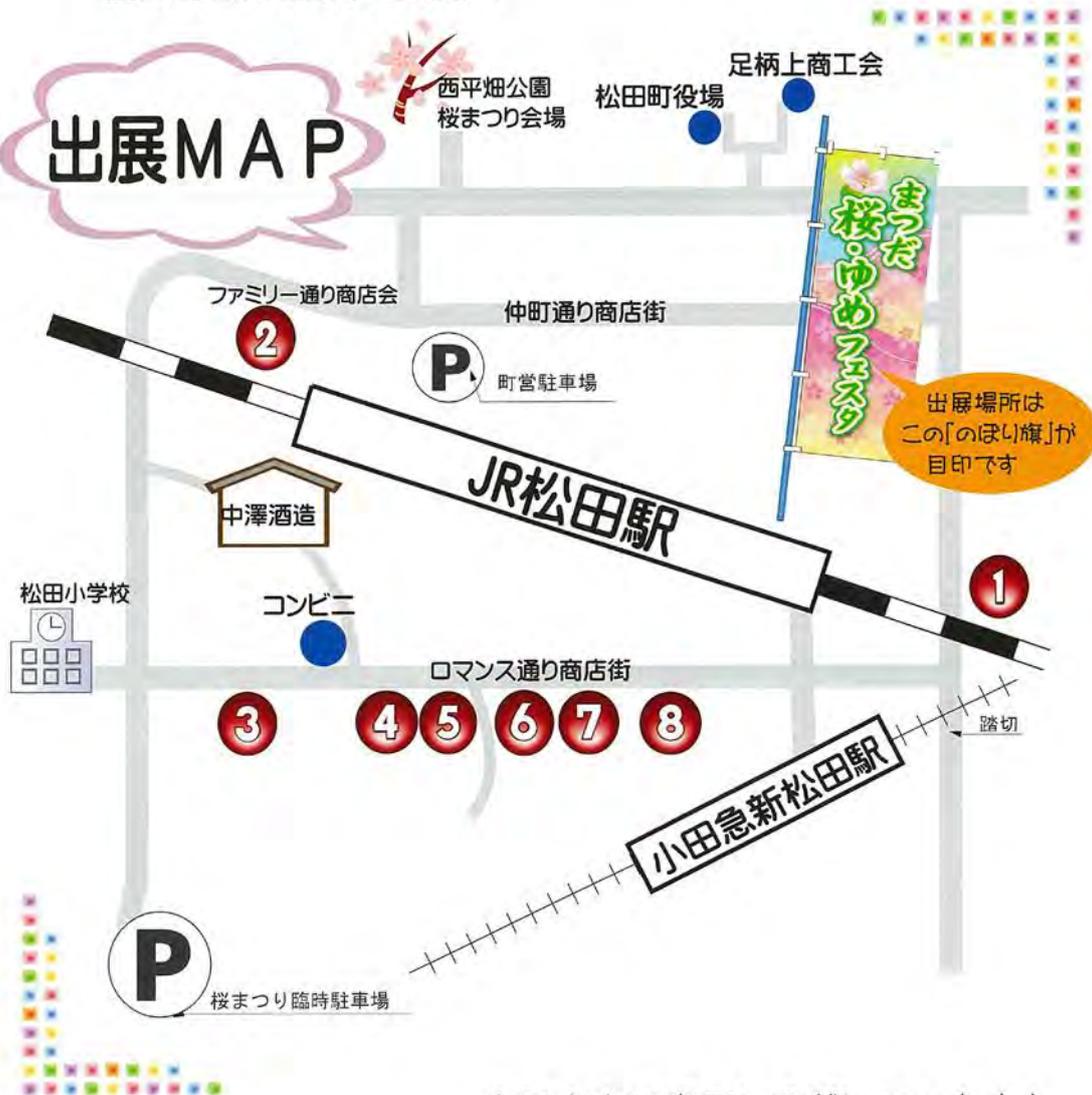
第1回 まつだ・桜・ゆめフェスタ

開催期間 2/24(金)~3/5(日)



- 早咲き桜のピンクが眩しい季節、松田町の空き店舗に色とりどりの手作り作品が並びます。
- お気に入りの作品・大好きな一点に出会える楽しみ♪
- ワークショップでの初めての手作り体験等、街中を散策しながら松田町を楽しみませんか！

出展MAP



出展内容は裏面に記載しています♪

まつだ・桜・ゆめフェスタ出展リスト

各参加店の開催日、営業時間をご確認下さい
 開催日が掲載されていない会場は期間中開催予定です

① 工房HIRO

【2/24～3/2 10時～17時】
 手作り本革バック・アクセサリ
 バックの持ち手、ネックレスの
 ひも1本から手作り



① プリザと雑貨の店 えふえふ

【10時～17時】
 着物からのリメイク品と手作り小物
 大雄山駅前で開催中！



① あしがらクリエイターズ

【2/25～2/28、3/4～3/5 10時～15時】

創作雑展

日替わりワークショップ
 ガラスも花も土も雑になる！
 ステンドグラス・花とハーブ・陶芸・木工



④ 미래のこどもたち

【10時～17時】
 ワークショップ開催予定
 朝採れ野菜・クラフト作品販売



④ 農とアートの会

【10時～16時】
 工芸ワークショップ開催
 外あそび開拓団「のや☆マン」
 ネパールの手作り雑貨と小物



⑦ 丹沢 原人マーケット

【10時～16時】
 アクセサリー・苔玉・メキシコ雑貨・
 写真ポストカード・イラスト・焼き菓子
 アートから雑貨・お菓子・植物・色々マルシェ♪



⑧ 流木屋

【10時～16時】
 ボタン・ペンダント・植木鉢など
 流木使用の木工品
 硬い流木を磨き上げツルツルの
 質感が持ち味！



② うちそら

TEL080-8110-9383 (営業時間内)

【月曜定休】

【10時30分～16時】

ハンドメイド雑貨
 カフェ営業中！



③ ガラス工房 アートグラスクラブ

TEL0465-84-0146

【営業時間：不定期】

ワークショップ開催中
 創作ガラス作品展示・販売



⑤ 新松田お休み処

TEL0465-82-4502

【2/24～3/4】

【10時～16時】

手作り手芸小物
 展示・販売

散策の途中
 お気軽にお立ち寄りください
 (お茶のサービスあります)



⑥ 工房 - ZI

TEL0465-84-1907 (9時～18時)

彫金・シルバーアクセサリ
 サイズお直し承ります！



主催：まつだ・桜・ゆめフェスタ実行委員会
 後援：松田町商工振興会
 <お問い合わせ>
 平日：0465-83-3211 (足柄上商工会・犬塚)
 土日：090-2665-3987 (小澤)

【第3回 まちづくりワークショップ】

●日 時：平成 29 年 3 月 4 日（日） 午後 1 時～

●場 所：松田町役場 3 階防災対策室

●次 第

1. 開会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①：前回の“松田まちづくり女子会 2017”のおさらい

テーマ②：女性が活躍する場についての検討（その 3）

◎「どんな“お店”にしようか？」

◎全体的な総括と総評

テーマ③：今後の予定について

4. その他

5. 閉会

●参加者：8名

●ワークショップの様子



【開催案内】

松田まちづくり女子会 2017 開催のお知らせ（第3回）

町では、平成 29 年を「女性が輝くコンパクトシティ松田元年」と位置付け、女性が輝き、活躍する環境づくりをさまざまな分野で行う事により、子育て世代の定着と人口減少に歯止めをかける事業展開を図ってまいります。

第3回目は、これまでのワークショップでいただいたご意見や、オススメの逸品発表会で披露いただいた逸品をもとに、皆で開く“お店”を考えていきます。

- 当日会場にて託児サービスを行います（無料）。
- また、会場内へのお子様連れの参加も可能です。

日 時：3月4日（土） 13：00～15：00

場 所：役場 3階 防災対策室

内 容：ワークショップ…どこで、何のお店を出す??

申込方法：3月3日（金）までに電話または町ホームページ（下のQRコード）からお申し込みください。



第2回（2月26日開催） オススメの逸品発表会の様子



米粉のケーキ



呼吸法

【次 第】

平成29年3月4日(日)午後1:00～松田町役場3階防災対策室

女性が活躍する場づくりワークショップ “松田まちづくり女子会 2017《第3回》” 次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①: 前回の“松田まちづくり女子会2017”のおさらい

⇒松田まちづくり女子会(ワークショップ)での意見のまとめ

テーマ②: 女性が活躍する場についての検討(その3)

⇒ワークショップ・「どんな“お店”にしようか？」

(お店プラン、お試しショップに必要なものは？等)

⇒全体的な総括と総評

テーマ③: 今後の予定について

⇒第4回 3月11日(土) 午後2時～5時 (あくまでも予定です)

・みんなで“お店”づくり！

⇒第5回 3月20日(祝) 午前10時～午後3時(あくまでも予定です)

・イベントの開催ーお試しショップの開店・営業中！

5. その他

6. 閉 会

【第4回 まちづくりワークショップ】

●日 時：平成 29 年 3 月 11 日（日） 午後 1 時～

●場 所：旧土木事務所

●次 第

1. 開会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①：前回の“松田まちづくり女子会 2017”のおさらい

テーマ②：女性が活躍する場についての検討（その 4）

◎「お店プラン・イベント・レイアウトを考えよう！」

◎「看板等をみんなで創ろう！」

◎全体の総括と総評

テーマ③：今後の予定について

4. その他

5. 閉会

●参加者：12 名

●ワークショップの様子



【開催案内】

松田まちづくり女子会 2017 開催のお知らせ（第4回）

町では、平成 29 年を「女性が輝くコンパクトシティ松田元年」と位置付け、女性が輝き、活躍する環境づくりをさまざまな分野で行う事により、子育て世代の定着と人口減少に歯止めをかける事業展開を図ってまいります。

第3回目までのワークショップで、皆で開く“お店”は3月18日（土）に町屋地区にある旧松田土木事務所で行うことに決まりました。第4回目となる今回は、皆で現地を見ながら、出店するお店やイベント、レイアウトを考えていきます。

- 今回は、会場の関係で託児サービスはありませんのでご注意ください。
- 会場内へのお子様連れの参加は可能です。

日 時：3月11日（土） 13:00～15:00

場 所：旧松田土木事務所（松田町松田惣領321）

内 容：現地の確認、出店するお店やイベント、レイアウトを皆で考えます

申込方法：3月10日（金）までに電話または町ホームページ（下のQRコード）からお申し込みください。



第3回（3月4日開催） ワークショップの様子



ワークショップ



発表

【次 第】

平成29年3月11日(日)午後1:00～旧松田土木事務所

女性が活躍する場づくりワークショップ “ 松田まちづくり女子会 2017 《第4回》 ” 次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 本日のテーマ

テーマ①: 前回の“松田まちづくり女子会2017”のおさらい

⇒松田まちづくり女子会(ワークショップ)での意見のまとめ

テーマ②: 女性が活躍する場についての検討(その4)

⇒松田まちづくり女子会一打合せ会議の報告(10日実施)

⇒ワークショップ・「お店プラン・イベント・レイアウトを考えよう！」

⇒ワークショップ・「看板等をみんなで創ろう！」

⇒全体的な総括と総評

テーマ③: 今後の予定について

⇒第5回 3月18日(土) 午前10時～午後3時ごろまで(あくまでも予定)

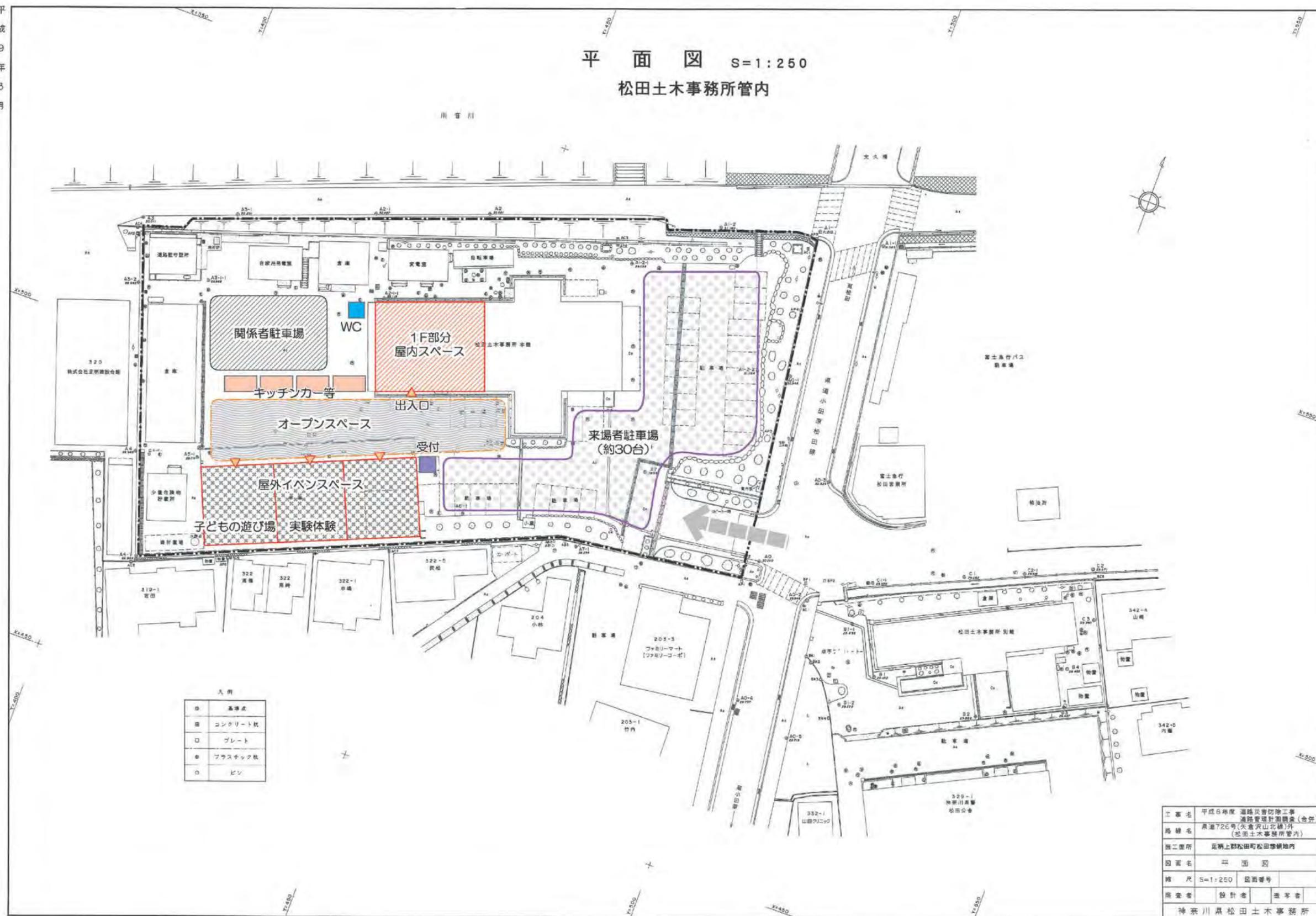
・1日限定お試し企画「つむGO」の開催！！

5. その他

6. 閉 会

平面図 S=1:250

松田土木事務所管内



凡例

点	基礎式
斜線	コンクリート杭
白	プレート
点線	プラスチック杭
〇	ビン

工事名	平成6年度 道路災害防除工事 国道726号(矢倉沢山北橋)外 (松田土木事務所管内)
施工箇所	足柄上郡松田町松田惣領地内
図面名	平面図
縮尺	S=1:250 図面番号
照査者	設計者
	進字者
神奈川県松田土木事務所	



(3) 人材の掘り起こし・育成の手法・組織組成に関する調査

人材の掘り起こしや育成の手法・組織組成については、先進的・先駆的な取り組みを進めている活動や組織（団体）等を参考にしながら、松田町の実情にあった取り組みとして進めていくものとする。

そこで、松田町が目指す「女性が輝き活躍するまち」をこれから創っていく中で、松田町により身近なところで活動を展開しているなどを踏まえ、女性の目線（視点）での活動や起業化等の支援を全国的展開とともに、各地域での活動への支援・協力を行っているNPO法人チルドリンや、地域の女性や住民が中心となって活動を展開しているローカルファースト研究会（茅ヶ崎市）の2組織を参考としていくものとする。

また、今回のワークショップ（松田まちづくり女子会2017）には、アドバイザーとしても参加していただき、近隣市町村での動きや地域での活動状況等をはじめとした様々な情報提供等を行ってもらっている。

【NPO法人 チルドリン】

Thank you! Childrin 10th anniversary
チルドリンカフェ本部@日本橋室町
がオープンしました

ママたちとの歩み
子育てママを応援する
“NPO法人チルドリン”は、
オープンして10年。
支えてくださる方々やママ達へ
感謝の気持ちを込め、
チルドリンカフェ本部@日本橋室町を
ママのメッカとしてオープンしました。
さらに、これまでの経験をメソッドにした
「チルドリンアカデミー」をここで開校。
たくさん笑顔に触れ、語り、
楽しく感性を磨いていただけますように。

「チルドリンカフェ」は、企画から運営まで地域のママたち自
己の製造・販売、カフェ、手作り品などのショップ販売、託
児、ワークショップ・講座開催など、その地域やママの想
いで作られています。そして、内装やインテリアに国産材を
チルドリンの「フォレストカフェProject」と連動し、ぬくもり
やさしい空間ができました。家庭でも応用できるような、小
アディアや工夫がいっぱい詰まっています。ぜひ、素敵な
アカデミーやカフェ本部の最新情報はメールマガジンでお届
けします。
<https://mdh.fm/e?kA402TQM6N>
NPO法人チルドリン本部/〒103-0023 東京都中央区日本橋室町4-1-13-902

学びたい、もっと心地いい暮らし。
Childrin Academy
チルドリンアカデミー開校♪

ママの一步先の暮らしに役立つスクールです。講座やワークショップを開催♪
それぞれの地域のママたちのコミュニケーション活動を応援します。

「ママコミュニティ学」講座 MAM ステップ形式でおかりやすい！

子育てライフでママにとっても必要なのは、コミュニケーションスキルだと考えます。そこで、
様々な悩みを持つママたちの役に立つ、チルドリンオリジナルメソッドをご用意しました。
一步先の暮らしへ進むために、解決する思考パターンを身につけましょう！

どんな講座があるの？

- 愛されるママになる3原則-入門編
- 社会で活躍するママになる11原則-お仕事編
- ママに伝えるママになる-インストラクター編
- ママをつなげるママになる-ディレクター編

講師-カリキュラム決定者
NPO法人チルドリン代表
彌生美智代
子育てママの暮らしと社会参加のサポート、
ママまつりを企画で開催(年間6万人集客)。

一般社団法人日本シングルマザー支援協会代表
江成進子
5人姉妹のママ。本人もシングルマザーで、
全国のシングルマザーに寄り添う。

アナザーキッテン(株)取締役
浅倉ユキ(あなむす)。
ゆるべし料理研究家(著書16冊)、手帳術
研究家(あなむす手帳術の講座を全国展開)。

詳しくはこちら
<http://www.child-rin.com/lab/academy/>

暮らしのオープンアカデミー ナチュラルライフWorkshopへ行こう♪

ヨガ、薬膳、漢方、アロマ、ナチュラルクリ
ニングなど、ナチュラルライフを楽しむヒント
になるワークショップを展開していきます。
最新情報は上記サイトで更新中♪

チルドリンカフェ本部@日本橋室町 〒103-0023 東京都中央区日本橋室町1-6-13 2F

アクセス-<東京メトロ>銀座線「三越前駅」(A1出口)より徒歩1分、(A2出口・エスカレーターあり)より1分/
東西線「日本橋駅」(C1出口)より徒歩5分 <都営地下鉄>浅草線「日本橋駅」新より徒歩5分
<JR>新日本橋駅より徒歩7分、東京駅(日本橋口)より徒歩10分、
東京駅からは「無料巡回バス」(メトロ日本橋、東京駅八重洲口のバス停をご利用ください)。

●三越前駅 ●三越前駅
●三越前駅A1出口
●三越前駅A2出口
●大塚駅
●チルドリンカフェ本部
●日本橋室町(伊藤園前)

【ローカルファースト研究会（茅ヶ崎市）】



(4) 地元企業等との連携したソフト事業の検討

本町の女性が輝き活躍するためには、行政や団体、個人が個々に進めていくことは非常に難しいことから、今何が必要なのか、松田町に関わる人々や企業が一体となって、町全体で考えて取り組んでいくことが必要である。

特に、旧土木事務所については、今後の活用方法等についての方向性を検討していくとともに、積極的な利用に向けた拠点施設としての機能を設置するほか、隣接する教育機関の立花学園高等学校との連携や、地元企業を始めとした近隣市町の企業、神奈川県を中心に県西地域で展開している未病産業に関連する企業との連携も視野に入れた取り組みを今年度の社会実証実験の結果を踏まえながら、検討を進めていく。

さらに、街なかに立地する施設として、JR御殿場線・松田駅や小田急線・新松田駅などの軌道軸と公共交通網となるバス路線を利用する人々が集まる交通結節ターミナルとの近接性を踏まえ、交通事業者と連携した事業の構築に向けた検討・協議を進めていく。

また、町民の身近な拠点施設として、子どもから大人、高齢者や障がいのある人のだれもが安心して、気軽に利用のできる施設としての整備や運営に向けた協力・連携体制を構築していく。

(5) 駅周辺町有施設の再編を含めた調査・検討

【社会実証実験の実施】

《実施に向けて》

「女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業」で取り組んだ「まちづくりワークショップ（松田まちづくり女子会 2017）」の参加者が中心となって、企画～準備～実施と進めてきたものである。

今回の社会実証実験の実施に当たっては、これまでに4回のワークショップを開催し、テーマに基づいて検討を進め、将来的な拠点づくりに繋げていくことを目的とする。

開催場所についても、ワークショップで利用のメリットやデメリット等をメンバーで検討し、駐車場の確保や安心して利用できる空間の確保など、利用者や参加者の視点を考慮して旧土木事務所での開催とし、開催に向けた本格的な準備を開始した。

出店ブースについては、ワークショップの参加者の販売ブースやフリーマーケット、ワークショップを始めとして、子どもの遊び場、子どもが遊んでいる間の休憩等ができる飲食ブース及び休憩スペース、ワークショップの参加者からの推薦もあった立花学園高等学校の科学部及び鉄道研究部にも協力をいただき、来場者が長時間の滞在ができる環境の確保を図っている。

《実施に向けた準備》

社会実証実験の実施に向けた準備では、開催までの期間が非常に短い中で、チラシの作成から配布、ポスター等の掲示の周知活動、フラッグの作成、実施に向けての施設内の清掃や店舗等の準備をメンバーの各自ができるところを分担して準備を進めた。

各種情報の発信・提供については、社会実証実験の開催のチラシの配布やポスター掲示のほか、タウンニュース等への掲載とともに、フェイスブック等のSNSを活用して情報提供・拡散を図り、広く周知を展開した。

また、社会実証実験の実施に向けた各種諸手続き（消防署や保健所等）、旧土木事務所の施設利用にあたっての設備（仮設トイレや電気関連設備の仮復旧）の準備については、担当課（定住少子化担当室）が対応して側面的な支援を行った。

《実施概要》

- 日 時：平成 29 年 3 月 18 日（土）
午前 10 時～午後 3 時（5 時間開催）
- 場 所：旧土木事務所
本館 1 階・中庭・車庫を会場としての利用
- 来 場 者：延べ 518 名
- 出店店舗

〔本館エリア〕

- 松田屋（アクセサリー、雑貨販売）
- Natural Style こずえ（布ナプキン、ライナー販売）
- Yokoyoko（手作り刺繍ブローチ）
- 立花学園・科学部（面白科学実験）
- 立花学園・鉄道研究部（Nゲージとプラレール）

〔飲食・販売エリア〕

- みらいのこどもたち（コーヒー販売、野菜の直売）
- 米粉ケーキ（ケーキ販売）
- キッチンひまわり（軽食販売）
- スマホコーティング（スマホのコーティング）

〔体験エリア〕

- のや☆マン（落ち葉プール、雑貨、寄のパンの販売）
- 洋服フリマ（洋服のフリーマーケット）
- バスボムづくり（ワークショップ）
- 古布を使ったてるてるボーズづくり（ワークショップ）

《実施結果》

社会実証実験の当日は、天候にも恵まれ、準備期間やPR・周知期間が短いなかでも主催者側の予想を超える多くの親子・家族連れが訪れた。

ワークショップの中でも意見があった、子どもたちが安心して遊べる空間として確保した屋外での遊具等の遊びのエリア、室内の落書きコーナーや立花学園高等学校・科学部の実験コーナー、鉄道研究部の鉄道模型コーナー等では子どもたちが楽しんでいた一方で、大人は飲食スペース等で休憩するといった光景も見受けられた。

また、屋内及び屋外を一体的に利用した実験の中で来場者の動向に合わせて屋内の販売ブースを屋外に配置替えを行うなど、様々な状況に応じた会場レイアウトづくりを行った。

なお、旧土木事務所や駅周辺の利活用について、来場者に意見を求めるとともに、社会実証実験の効果を検証するため、来場者にアンケートを行い、イベントに対する意見・評価も求めた。

●実証実験の様子

〈受入環境〉



〈案内・PR〉



〈開催会場〉



〈本館・展示ブース〉



〈本館・販売ブース〉



〈本館・落書きコーナー〉



〈本館・立花学園 科学部〉



〈本館・立花学園 鉄道研究部〉



〈フリーマーケット〉



〈飲食ブース〉



〈休憩スペース〉



〈子どもの遊び場〉



【社会実証実験の開催チラシ】

お試
し企
画

つむ GO

Wake up Matsuda Girls Project

3月18日 土曜日

松田町、各地各町、老若男女のみなさま
「おいしい町」を考えよう!

1日
限定

※次回会場作りに使わせてください!

体験 古布・古着を持ってきて
ガーランドを作ろう!

こだわりの販売 子どもの遊びエリア ワークショップ
美味しいコーヒー 甘味・軽食 フリーマーケット など...

町の逸品を町で買う
エコな店たち!

3m バルーンや
落ち葉プール、
鉄道・アラレールなど!

古布やバスボム、
科学実験もあり!

米粉のケーキなど
カフェのお供に♪

つむGO(仮) 10:00~15:00
会場 / 旧土木事務所 松田町松田惣領 321

ご挨拶 / 町では、平成29年を「女性が輝くコンパクトシティ松田元年」と位置付け、女性が輝き、活躍する環境づくりを行っていきます。今、松田町で暮らしている方、これから暮らしていく方、その子どもたちが親になったとき、自分の子どもも松田町で育てたいと思えるまちにしていくための取り組みです。今回の「つむGO」は、2月から町の女性たちを中心に話し合いをして、皆の手作りで開催するものです。皆のオススメの逸品を探しにきてください。

お問合せ 松田町役場 定住少子化担当室
Tel. **0465-84-5541** 平日

<https://www.facebook.com/events/1718242501799475/>

主催 / 松田町 松田まちづくり女子会 2017 協力 / 立花学園高等学校

会場マップ

会場
マップ

松田町役場
旧土木事務所

「地方創生」松田町の魅力を発信!
3.20 月 **ハルノオト** 寄 宇宙新年
寄 萱沼の古民家で春分の日に会おう

松女会
参加!

会場 / 神奈川県足柄上郡松田町寄 709
 <https://www.facebook.com/events/141558203031472/>

移住相談コーナー設置!

タウンニュース

発行責任者/宇山 知成 編集長/宇佐美 真

2/28現在の被害状況…7件 約1,970万円(松田被害内)
前兆電話は昨年の5倍!
振り込め詐欺
ご注意ください!
お金を求める電話は怪しい

足柄版/No.1726 2017年 平成29年 3月18日号



狍犬について説明する滝元市長
14日・大雄山最乗寺

国際交流

スリランカの生徒が滞在

日本文化を学ぶ旅で南足柄に

スリランカの高校が、地域のみなさんと交流し、選抜された13人の生徒がこのほど、南足柄市を訪れた。外務省外部団体の協力で、南足柄市を訪問する日本語教師として在留する日本語教師のサポートで、南足柄市を訪れた。14日、大雄山最乗寺で、狍犬について説明する滝元市長と交流した。

南足柄市を訪れたスリランカの生徒は、13人。南足柄市を訪れたのは、大雄山最乗寺で、狍犬について説明する滝元市長と交流した。南足柄市を訪れたスリランカの生徒は、13人。南足柄市を訪れたのは、大雄山最乗寺で、狍犬について説明する滝元市長と交流した。

開成駅 大きな時計設置へ

商工振興会と松田L Cが協働で寄贈

開成駅東口の駅前2階に高さ5.2メートルの時計が設置される。開成町商工振興会と松田L Cが協働で寄贈する。時計は、開成町商工振興会と松田L Cが協働で寄贈する。時計は、開成町商工振興会と松田L Cが協働で寄贈する。

「せせとら」イベントの時計の贈呈式で、開成町商工振興会と松田L Cが協働で寄贈する。時計は、開成町商工振興会と松田L Cが協働で寄贈する。



ヒスイ色の花房 大雄山線で満開

伊豆箱根鉄道が大雄山線の中内を熱帯植物「ヒスイ」が満開です。ヒスイは、大雄山線の中内を熱帯植物「ヒスイ」が満開です。ヒスイは、大雄山線の中内を熱帯植物「ヒスイ」が満開です。

文化会館で吹奏楽演奏

吹奏楽部の演奏が、文化会館で29日に行われます。吹奏楽部の演奏が、文化会館で29日に行われます。

つむGO 1日限定

3月18日(土) お試し企画。つむGO 1日限定。3月18日(土) お試し企画。

住宅地造成を予定しています

南足柄市塚原。住宅地造成を予定しています。南足柄市塚原。住宅地造成を予定しています。

ねえ、「合併する」って、ほんと？

～2市間協議のすべてがわかる！～
www.odawara-minamiasigara.jp
明日のために今できること
小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会
事務局(小田原市役所企画政策課内) tel:0465-33-1239

足柄上地域 高齢者 情報

地域包括支援センターは、高齢者のための「よろず相談所」主任ケアマネージャーが「介護」、保健師が「医療」、社会福祉士が「高齢者の権利擁護」に対応してくれます。ご高齢で、困ったことがあるかた。まずはお近くのセンターに相談してみてください。

南足柄市	〒250-0121 南足柄市塚原48-1	☎0465-74-3196 FAX 0465-74-6383(保健課連携センター内)
南足柄市岡本地区	〒250-0112 南足柄市和田原598-3	☎0465-73-1255 FAX 0465-73-1211(保健課連携センター内)
大井町	〒258-0019 大井町金子1964-1	☎0465-83-8011 FAX 0465-83-8016(保健課連携センター内)
開成町	〒258-0021 開成町吉田島1043-1	☎0465-83-7688 FAX 0465-82-5928(開成町社会福祉協議会内)※電話は24時間対応
中井町	〒259-0153 中井町比奈野104-1	☎0465-81-2441 FAX 0465-81-2656(高齢者あんしん相談センター内)
松田町	〒258-8885 松田町松田島2037	☎0465-83-1191 FAX 0465-83-1229(松田町役場福祉課内)
山北町	〒258-0111 山北町開原1379-1	☎0465-75-1941 FAX 0465-76-4079(山北町社会福祉協議会内)※電話は24時間対応

かながわ 認知症 コールセンター
☎0570-0-78674
月・水 10時～20時
土・祝日 10時～16時
足柄地域の輪ではなく、プレイバインも保護されます

【社会実証実験の会場マップ】



【来場者からの意見】

「みんなでまちづくりを考えよう。」

○この場所で何がしたい、駅のまわりに何が欲しいなど、あなたのアイデアを書いてください。

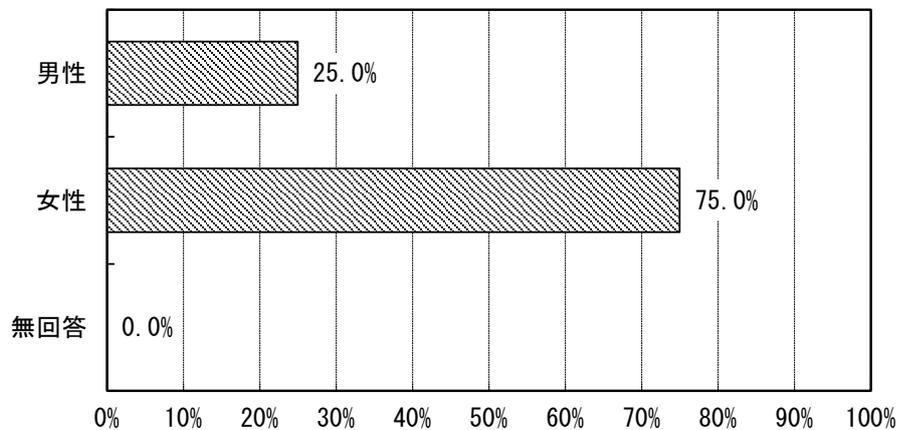
- ・ 児童館
- ・ 音楽会ができるスペース（ジャズなど）
- ・ ギャラリー作品展示ができるスペース
- ・ 子どもと一緒に大丈夫な Café
- ・ 天気に関係なく遊べる所
- ・ 合宿ができる所がほしい。町の体育館・学校の体育館で合宿をさせてください。
- ・ 介護つかれが吹きとぶような場所（お茶できる所）
- ・ 町のいろいろが案内してもらえるコンシェルジュのいる場所
- ・ 障がい者の人たちのつくるパン屋さん、カフェ、レストラン
- ・ 温水プール&入浴施設
- ・ ファミマより商品が充実しているコンビニ
- ・ 誰でもふらっと立ち寄れるロビー、おしゃべりもできる
- ・ スーパー：駅周辺から「あおば」は遠い
- ・ ママの居場所
- ・ 子どもが遊べる場所
- ・ 体育館などのスポーツ施設
- ・ シャッターが閉まっている店をリノベーションする
- ・ 若者がわくわくする場所
- ・ いろいろな人が集えるコミュニティ施設
- ・ スペースをうまくつかって、地域の女性が活躍できることを考える

【来場者アンケート調査の結果】

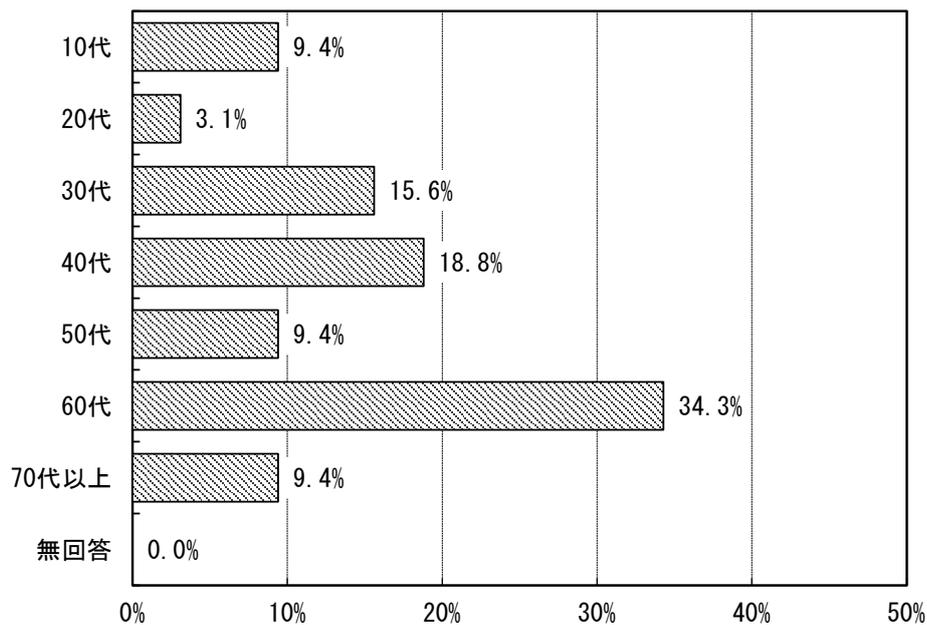
《調査の概要》

- ①調査地点：旧土木事務所「つむGO」の社会実証実験会場
- ②調査対象：社会実証実験の来場者
- ③標本数：36票
- ④調査方法：会場受付での調査票の配布・回収
- ⑤調査実施：平成29年3月18日（土）午前10時～午後3時

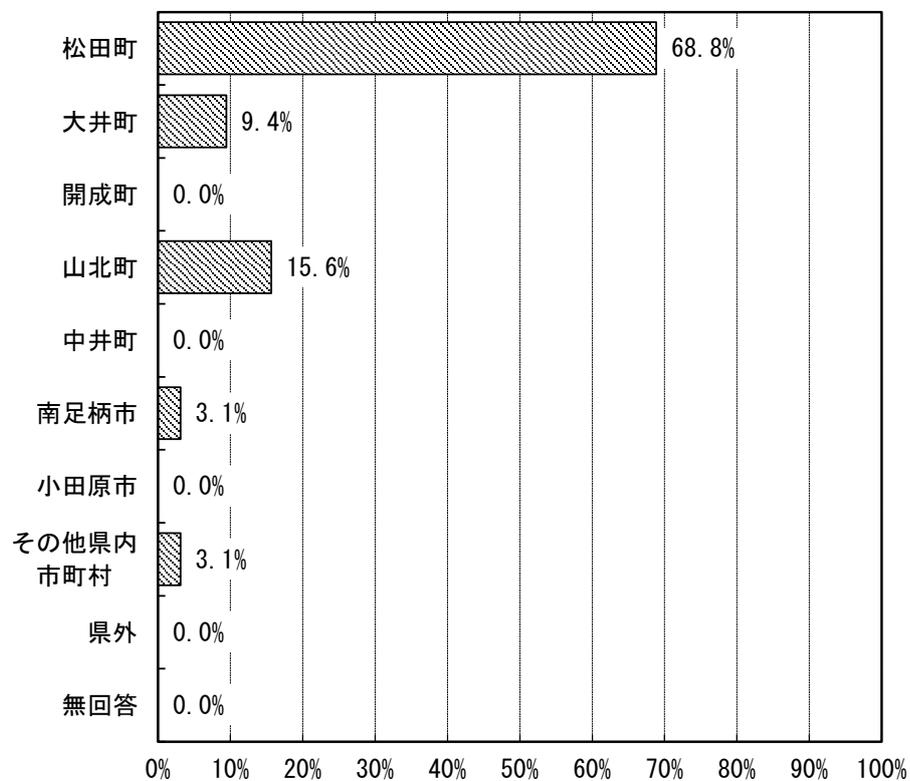
1. あなたの性別をお聞かせください。



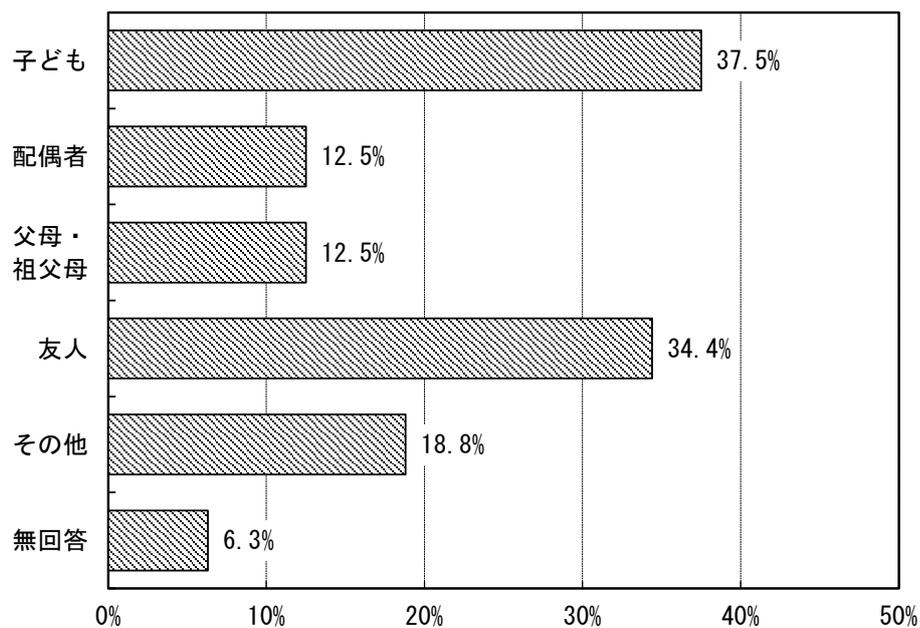
2. あなたの年齢をお聞かせください。



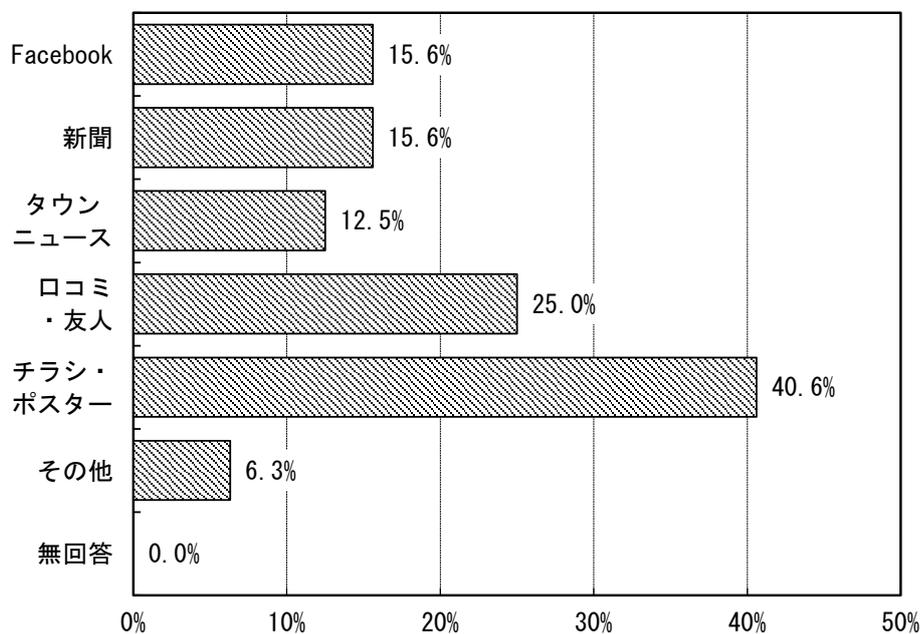
3. お住まいはどちらですか。



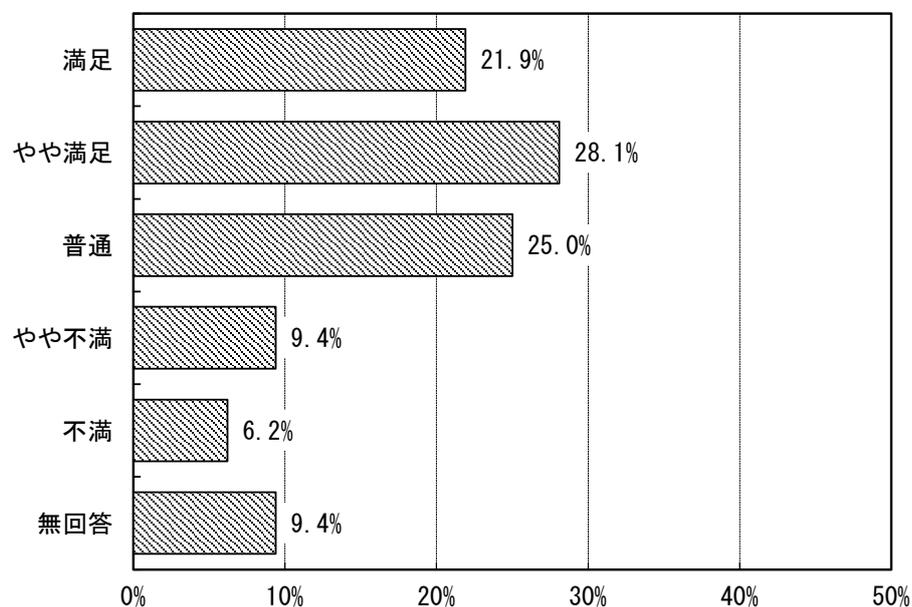
4. どなたと来場されましたか。(複数回答)



5. 「つむGO」を何で知りましたか。



6. 「つむGO」の満足度をお聞かせください。



〔具体的な理由〕

〈満足・やや満足〉

- ・ 広い場所を使って気軽に入れる所。
- ・ 子供がトランポリンや学生の実験を楽しんでいました。
- ・ 子供達がすごく喜んで楽しんでいました。
- ・ 皆さんの作品もすばらしい。

- ・子供が楽しんでのびのび遊べました。会場は車で入りやすく、駐車スペースも停めやすかった。手づくりの温かみを感じました。スタッフの方が楽しそうなのも印象的でした。
- ・僕が遊ぶ所も無料だったし、パンケーキなどもおいしかった。
- ・子供の遊ぶ所がたくさんあって、喜んでいきます。
- ・初めての利用でもOK。
- ・初めての場所でもPが近くにあることがうれしい。
- ・少し店舗が少ないと思う。
- ・子供が自由に遊べるスペースがあるのがうれしいですね。
- ・様々な人達の力を出し合い、それぞれが個性的。
- ・子供、ヤングファミリーの参加が好印象です。
- ・子供はふわふわが大満足。立花学園の鉄道と科学部も楽しめました。
- ・普段入れない場所に入り、非日常を味わえました。出し物が少ないように感じますが、あまり多くて騒がしいのも苦手なので、この雰囲気は好きです。

〈普通〉

- ・P(駐車場)があるか?場所がちょっと思いつかなくてドキドキした。
- ・飲食(軽食)の出店がもう少し多いと良いかと。お菓子とか、ドリンク系とか。
- ・子供がたくさん遊べました。
- ・ブースがいろいろな分野であった方が広がりがある。
- ・周知不足
- ・女性や子供が楽しめる飲食コーナーがもっとあれば良い。

〈不満・やや不満〉

- ・高齢者も参加できるといいかな。

7. 今後の町の開催するイベント等に対して、ご意見・ご要望があればお聞かせください。

- ・夏場の虫に注意したり、屋根の下とはいえ、逆に暑いのではないかと思っている。
- ・今後も楽しみにしています。
- ・もっと人に来てもらうように計画を立てて出来たらいいと思います。
- ・松田町のイベントというとさくら祭りか、花火大会くらいしかイメージがないので、もっと地域密着で行ってほしい。(スポーツ大会とか)
- ・この1日限定が定着して町のにぎわいが出てくればいいですね。

- ・あまり知られていなくてびっくりしました。お試しを前面に出すと来る人も迷ってしまう。
- ・無料の駐車場がありがたいです。
- ・町を中心として、女性や子供がのびのび楽しめ、交流の場となるようなイベントができること、素晴らしいと思います。定住対策へすぐにつながることはないかもしれないけれど、続けていけば間違いなく女性や子供が集まる町になると思う。山北町も見習って欲しいくらいです。飲食スペースの充実を望みます。
- ・今日、子供たちの飲み物等が売っていなかったのも、あればよかったです。
- ・相川葉子さんの絵の展覧会を是非文化センターで紹介して欲しいです。彼女ような人が松田にいることを知って欲しいです。
- ・親子参加型スクール等、国際交流イベント、学校の誘致（駅前の開発を望みます。）
- ・すべての人々がもっと気軽に参加出来る様に宣伝等すると良い。参加も出来ない。
- ・もっと前宣伝がほしい。入口が分かりやすい方がいい（何をやっているか分からない。）
- ・わかりづらい。入口が地味。
- ・松田町らしさの追求。
- ・イベントがあると、やはり参加することによって、知り合いに会ったり、コミュニケーションがとれてよいと思います。
- ・広いのでいろいろな催しに使用できそうですね。沢山のアイデアがどんどん出てくる場所になったらいいですね。期待しています。
- ・この場所は利用価値があるので、多方面に考えて活かした場所にして欲しい。
- ・町でやっているスポーツ団体などの募集の出来る場を町のイベント内で行えるようにして欲しいです。

4. まとめ

(1) 今年度の総括

今年度は、期間が短い中で女性が参加するまちづくりワークショップ（松田まちづくり女子会 2017）を4回開催し、ワークショップでの意見や検討の結果を踏まえた、社会実証実験を実施したことにより、これまでのワークショップでの検討結果を確認・検証することができた。

特に、今年度のワークショップへの参加を期に個々の様々な活動についての情報交換や、将来的に地域の拠点として利用を想定している旧土木事務所の利用方法や必要な機能などについて、利用する立場からの様々な意見を聴取・把握することができた。

また、事業開始時に実施した「女性が輝くまち・松田町」のアンケート調査における意見では「仕事と子育ての両立ができ、働きやすいまち」「子育て支援が充実し、子育て環境がよいまち」「多くの女性が働いているまち、社会進出しているまち」が上位を占めているほか、必要な施設や制度では「保育園」「公園」「子どもが預けられる場所」などが上位に挙げられていることから、こうした環境や機能を備える施設での検討を進めていくことが求められている。この意見や意向を踏まえた今回のワークショップでは、会場に隣接した託児サービスの提供を行い、子どもを連れて安心してワークショップに参加できる環境づくりを行った。

今回のワークショップと社会実証実験を通じて、町内の女性が自身の住む町について考え、よりよい町をつくっていくために実行することが可能であることが確認できた。このことから、町内には、町民主体のまちづくりの土壌があり、また、ワークショップ等の参加者や来場者に繋がりが生まれたことから、松田町のまちづくりが進んでいくことを期待できる結果となった。

(2) 次年度以降の展望

次年度以降、起業化を目的としたセミナーを開催し、創業や経営等の起業における知識を養い、町民それぞれが持つスキルを仕事につなげ、駅周辺の空き店舗等を活用した常設店舗とすることで個人事業主を増やしていくとともに、事業所数の増加による雇用の創出を図る。

また、将来的に地域の核的な施設としての整備を予定している旧土木事務所の具体的な導入機能や利用方法等を検討し、施設の管理運営主体の組成を並行して進めていき、ハード事業とソフト事業が連動した事業推進を図り、町が経済的に自立する仕組みを創る。

さらに、今年度スタートしたワークショップについては、継続的な動きとして進め、起業化に向けたセミナーや施設整備計画等を検証するため、町民や将来的に施設を利用する人々の意見や提案を聞き入れる場として運用していく。



社会実証実験の会場マップ

